

事業番号	事務事業名	津山地区保護司会補助金	所管課名	保健福祉課	令和3年度課長名	安道智秋
01025	政策名	1 こころあたたかい福祉の里づくり	係名	福祉係	担当者・シート作成者	渡邊英紀
	施策名	17 人権尊重と人権意識の高揚	根拠法令等	保護司法、更生保護法		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し		
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	津山地区保護司会に対し、活動補助金を交付する。	法務大臣傘下の組織であり、犯罪を起こさせないための活動と併せて、犯罪者の更生への助成を行い、明るい社会の構築を目指している津山地区保護司会の活動を支援するため。
<input type="checkbox"/> 単年度のみ		

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ア 津山地区保護司会	→ ア 保護司会団体数	団体	見込 実績	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
イ	→ イ		見込 実績					
ウ	→ ウ		見込 実績					
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ア 津山地域で広域的な保護司活動を展開してもらう	→ ア 活動ができた団体数	団体	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					
③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ア 補助金の交付	→ ア 交付回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	03	項	01	目	01	大事業	中事業	予算上の事業名				事業番号
	一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	17	06	津山地区保護司会補助金				01025				
予算(千円)	1年度 実績	2年度 実績	3年度 実績	4年度 見込	5年度 見込	前年比	決算 (千円)	1年度 実績	2年度 実績	3年度 実績	4年度 見込	5年度 見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源	190	190	190	190	190		一般財源	190	190	190	190	190			
合計	190	190	190	190	190	0	合計(A)	190	190	190	190	190	0		
財源名称							従事正職員人数	1	1	1	1	1			
							延べ業務事務時間	4	4	4	4	4			
							人件費計(千円)(B)	14	13	13	14	14	0		
	最終予算額 190千円			予算執行率 100.0%		トータルコスト(A+B)	204	203	203	204	204	0			
主な 支出事業内容 (予算)	補助金				190千円				補助金				190千円		

事業番号	01025	事務事業名	津山地区保護司会補助金	所管課名	保健福祉課
------	-------	-------	-------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

犯罪者の人数は減少しているが、再犯率が高くなっている。就業を確保し、経済的安定を図る必要がある。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

特に改善・改革の取組は行っていない。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

かなり以前に増額要求があった。

5. 事業評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	かなり以前に増額要求があった。
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている		
有効性評価	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	活動内容を鑑み、助成する必要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である		
効率性評価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	適切である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である		
公平性評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由説明	保護司会の活動内容も時代のニーズにより変わってきているので、成果の向上は図られている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している		
公平性評価	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
	<input type="checkbox"/> 影響がない	理由説明	広域的な団体なので、他市町村まで影響が及ぶ。
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある		
公平性評価	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	理由説明	必要最低限で取り組んでいるので、改善の余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない		
公平性評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明	増額の要望があるくらいなので、削減の余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
公平性評価	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明	必要最低限の業務時間で対応しているので削減の余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体ではなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	社会通念上必要なことであり、公平・公正である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果			②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																			
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																						
B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり			保護司会活動も、時代のニーズの変遷により多様化してきている。それに対応しながら活動を展開している保護司会には、地域全体で助成する必要がある。																			
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																						
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																						
③今後の事業の方向性(改革改善案)…複数選択可			④担当課としての事業の方針																			
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了			<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <th>向上</th> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				○	/	低下	/	/	/
		コスト																				
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
		○	/																			
低下	/	/	/																			
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題			(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																			